

## 令和8年度の主な取組について

※「令和8年度区政経営計画書」より抜粋

## 産業振興センター

|                                      |           |     |            |
|--------------------------------------|-----------|-----|------------|
| 【既定】                                 | 中小企業支援    | 予算額 | 307,162 千円 |
| 【既定】                                 | 就労支援      | 予算額 | 105,810 千円 |
| 【既定】                                 | 商店街支援     | 予算額 | 401,957 千円 |
| 【既定】                                 | アニメの振興と活用 | 予算額 | 136,363 千円 |
| 【まちづくり・地域産業】 施策8 にぎわいと活力を生み出す地域産業の振興 |           |     |            |

## 事業の目的・概要

社会経済環境の変化等に応じ、経営基盤の強化や経営課題の解決に向けて取り組む区内の中小企業や商店街への支援を進め、にぎわいと活力を生み出す地域産業の振興を図ります。

また、杉並区公式アニメキャラクター「なみすけ」を活用した新たなグッズの制作やアニメ産業支援の拡充により、地域のにぎわいの創出につなげます。

## 主な取組内容

➤ 中小企業資金融資優遇制度の創設 **拡充**

少子高齢化等に伴う人手不足への対応や環境負荷軽減に取り組む区内中小事業者等を支援するため、令和8年度から、区内中小事業者等が中小企業資金融資を受ける際に、新規雇用にかかる賃金等の人件費増や省エネ・再エネ設備等の導入経費を用途の内容に含む場合に、利率を優遇する制度を創設します。

➤ (仮称) 杉並区中小企業デジタル化推進事業助成金 **新規**

区内中小企業等のデジタル化を推進し、業務効率化や生産性向上、新事業の創出等を図るため、区内中小事業者等が行うソフトウェアやシステム構築等のデジタル技術の導入に要する経費の一部を助成します。

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 助成額   | 助成対象経費の2/3（小規模企業者は3/4）※ |
| 助成上限額 | 50万円                    |

※小規模企業者：中小企業基本法に定める小規模企業者

➤ 就労支援の実施 **拡充**

年々深刻化している中小事業者の人材不足への対応を支援するため、「就職相談・面接会」の開催回数を増やすとともに、就労支援センターにおいても、区内事業者と求職者をマッチングする事業を実施します。



就職相談・面接会の様子

➤ **商店街装飾灯の維持管理強化 拡充**

商店街が所有する老朽化が進む装飾灯や照明等について、維持管理体制を強化するため、街路灯損害賠償保険の保険料及び点検費用を支援します。これらの取組を通じて、安全・安心な商店街づくりを推進します。

➤ **杉並区公式アニメキャラクター「なみすけ」の普及と杉並区の認知度拡大 拡充**

なみすけのデザイン使用申請や着ぐるみ利用申込の増加により、なみすけの認知度が高まっています。イベントの集客も見込まれることから、企業と連携し、なみすけの20周年事業と合わせた新たなグッズ制作を行うとともに区役所ロビーを活用したイベントを実施し、杉並区の認知度拡大とともに来街者増を図ります。



なみすけグッズ

➤ **アニメ産業支援の拡充 拡充**

日本で最もアニメ制作会社が多い地域特性を生かし、区内アニメ制作会社と連携したPRイベントや情報発信を実施するとともに、新たにアニメ産業への理解促進や興味・関心を醸成するイベントを実施するなど、「アニメのまちすぎなみ」の更なる認知度拡大及び来街者の増加につなげ、地域のにぎわいの創出を図ります。



アニメマンガフェス 2025

|                                      |          |     |            |
|--------------------------------------|----------|-----|------------|
| 【既定】                                 | 農業の支援・育成 | 予算額 | 71,248 千円  |
| 【既定】                                 | 都市農地確保   | 予算額 | 612,704 千円 |
| 【まちづくり・地域産業】 施策8 にぎわいと活力を生み出す地域産業の振興 |          |     |            |

### 事業の目的・概要

農業者への営農支援やフードマイレージ※1 の削減による環境負荷の低減を図るため、即売会の充実や学校給食への利用拡大などにより杉並産農産物の地産地消を推進します。

また、都市農地の保全とともに、区民の農に触れ合う機会の拡大を図るため、新たに農地を取得し、区民農園を開設します。

※1 フードマイレージ…食料の総輸送量・距離のこと。フードマイレージと CO2 の排出量の多さは比例する。

### 主な取組内容

#### ➤ (仮称) 成田西第二区民農園の開設 拡充

新たに取得する農地を活用して、(仮称) 成田西第二区民農園（成田西二丁目 12 番）を令和 9 年 1 月（予定）に開設します。敷地面積は約 1,000 m<sup>2</sup>、60 区画程度の規模を予定しています。

区民農園の開設に当たり、必要な施設整備を行うとともに、公募により区民農園利用者の募集を行います。

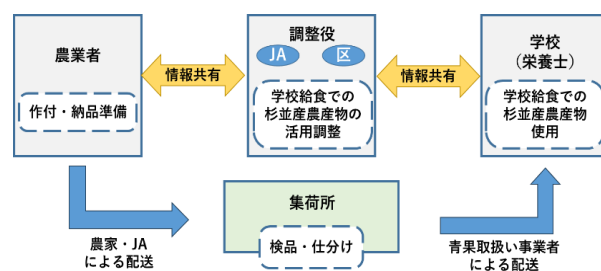


#### ➤ 杉並産農産物の学校給食への利用拡大

教育委員会や農業協同組合（JA）と連携し、引き続き、年 2 回の「地元野菜デー」を全区立学校において実施します。また、令和 6 年度から 2 年間、モデル校を選定し試行実施した杉並産農産物の学校給食への利用拡大について、区及び JA が農業者と学校の間の調整役となるとともに、配送等の新たな仕組みを本格導入することにより、杉並産農産物の活用をより一層推進します。



杉並産農産物を使用した学校給食



#### ➤ コンポストを活用した循環システム 新規

家庭等においてコンポスト※2 で作った堆肥を農地等で活用し、生ごみの資源化と都市農業の理解促進を図ります。なお、作成した堆肥を農地等で活用するため、安全性や品質、安定した量の確保、利用効果などの検証を行うモデル事業を 3 年間実施します。

※2 コンポスト…生ごみや落ち葉などを、微生物の働きを利用して発酵・分解し、堆肥化する仕組みやその容器。



循環システムイメージ図